

# 令和3年度 黒岩公民館事業報告

## 1 運営方針

### (1) 基本方針

#### ①生涯学習

市民の学習ニーズを把握した教室、行事を計画し、学びの場を提供するとともに利用者の輪を広げるよう努めます。

#### ②社会教育

地域団体、住民に対し、各団体の目指す目標・目的に近づけるよう、自立したグループとして体制づくりができるよう支援します。

### (2) 重点施策

①地域住民の公民館利用促進を図るよう、ニーズに応じた学習機会の提供に努め健康と生きがいづくりを支援します。

②子どもたちに様々な体験活動の場を提供することにより、身近な地域への理解・世代間交流等の推進に努めます。

③地域で活躍する諸団体間の連携により、地域づくり活動の育成に努めます。

④地域団体の会議資料作成支援及び会議出席時には、事業がマンネリ化しないよう趣旨やねらいを再確認します。

⑤「公民館だより」において、地域特有の話題、情報の掲載を意識するとともに、地域で活躍する達人の発掘に努め、教室開催等で活動の場が広がるよう支援します。

## 2 事業実績

対象	事業名	講座名	実施月	延人数	回数	主催 共催
小学生 中学生	青少年教室	冬休み書初め教室	12月	5人	1回	主催
成人 高齢者	文化・芸能	歌声喫茶「はあもにい」	6～3月	55人	6回	主催
	講座	季節の寄せ植え教室	12月	6人	1回	主催
	健康講座	ヨガ教室	6～3月	59人	9回	主催
		コツコツ 「健骨トレーニング」	10～1月	38人	4回	主催
	ズンバ	7～12月	37人	4回	主催	
地域住民	環境美化	花いっぱい運動	11月	32人	2回	共催
	情報提供事業	公民館報等配布	4～3月	全戸	12回	主催

### 3 主な事業紹介

#### (1) 事業名・講座名 冬休み書初め教室

##### ①ねらい

冬休みの課題である書初めについて、講師から個人指導をしていただき、課題の完成と、年明けの学校の書初め大会への対策をすることをねらいとしました。

##### ②事業内容

事前に課題を聞き取り、講師が（氏名まで）お手本を書いてくださいました。講座当日は、筆の持ち方や文鎮の置き方など書道の基本から教えていただき、一人一人に合わせた個人指導も丁寧にしてくださいました。

#### (2) 事業の評価・反省

昨年度に引き続き2回目の開催でした。「昨年参加して、とても良かったので今年も参加しました。」「今年の参加もとても楽しみにしていました。」という声が聞かれました。学校の書初め大会で入賞した参加者もいて、主催側もとても嬉しい思いでした。

参加者の感想や、昨年度の参加者が再度参加してくれたことを考えると、みなさんにとって、とても有意義な講座であったと考えられます。ただ、「個人指導」のために待ち時間に遊んでしまう参加者もあり、今後の課題となりました。

### 4 今年度のまとめ（評価・反省）

昨年度以上に、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと感じました。

特に公民館主催講座では参加者がなかなか集まらず、また、やっと開催しても警戒度の上昇やまん延防止法の適用などによる開催中止が多く、参加意欲を削がれてしまうという状況でした。そのような中ではありましたが、開催できる時には受講生に電話連絡をして参加を促したり、職員も参加したりして、できるだけ地域の方々とコミュニケーションを図るよう努めました。

「公民館だより」では地元の語り部の方の協力を得て、黒岩地区に昔から伝わるお話を10話連続で「黒岩今昔物語」として掲載しました。特に、地元のご年配の方々からの反響が大きく、「長く黒岩に住んでいるけれど、このような話は知らなかったよ。」「子どもや孫たちにも知ってもらいたいことばかりだったよ。」など、「毎回楽しみにしているよ」という言葉を複数名からいただきました。

また、このようなことから、「公民館だより」を通じての公民館と地元の方々とのコミュニケーションの可能性も感じました。